



NEPROJAPAN co.,ltd.

株式会社ネプロジャパン

2010年3月期(第19期)
決算説明会資料
(JASDAQ:9421)

2010年6月1日

代表取締役社長 金井 孟

目次

INDEX

I. 2010年3月期決算ハイライト

- 1. 事業環境Page3
- 2. 連結業績概要Page4
- 3. セグメント業績概要Page6

II. 2011年3月期業績見通し及び施策

- 1. 連結業績見通しPage12
- 2. 施策Page13

I . 2010年3月期決算ハイライト

1. 事業環境

■ 当社グループが属する市場の状況

事業	市場	Positive	Negative
移動体通信事業	携帯電話販売	<ul style="list-style-type: none">・スマートフォン市場の拡大・携帯電話端末の修理、メンテナンス需要の増加・顧客サービス関連手数料の増加	<ul style="list-style-type: none">・端末の高価格化による買い換えサイクルの長期化
コンテンツ・メディア事業 ^{※1}	コンテンツ、ゲーム	<ul style="list-style-type: none">・単筆もり需要の拡大・モバイルデータ通信の普及・ソーシャルアプリ市場の拡大	<ul style="list-style-type: none">・企業の広告予算の削減
プロダクトソリューション事業 ^{※2}	IP/セキュリティ	<ul style="list-style-type: none">・TVの地デジ化に対する問題意識の高まり・情報漏えいリスクに対する意識の高まり	<ul style="list-style-type: none">・ターゲットとする中小企業の設備投資抑制

※1 コンテンツ・メディア事業はネットビジネス事業より名称変更しております。

※2 プロダクトソリューション事業はIPソリューション事業より名称変更しております。

2. 連結業績概要

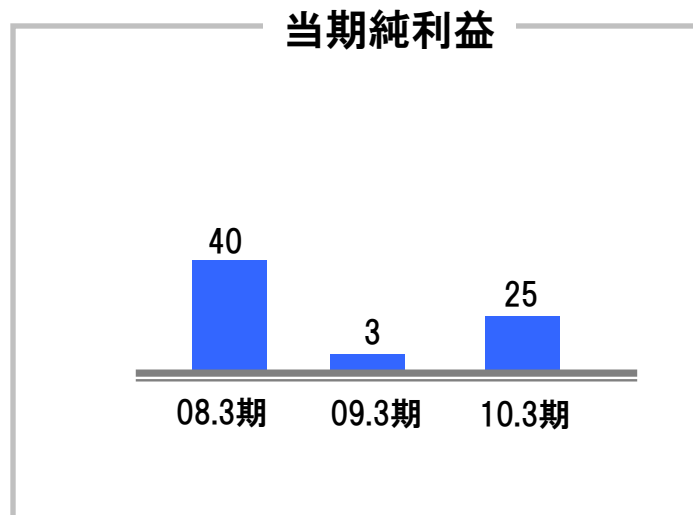
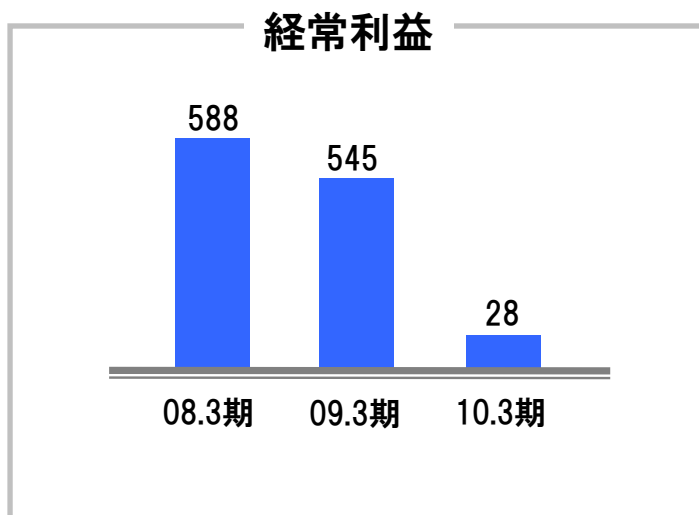
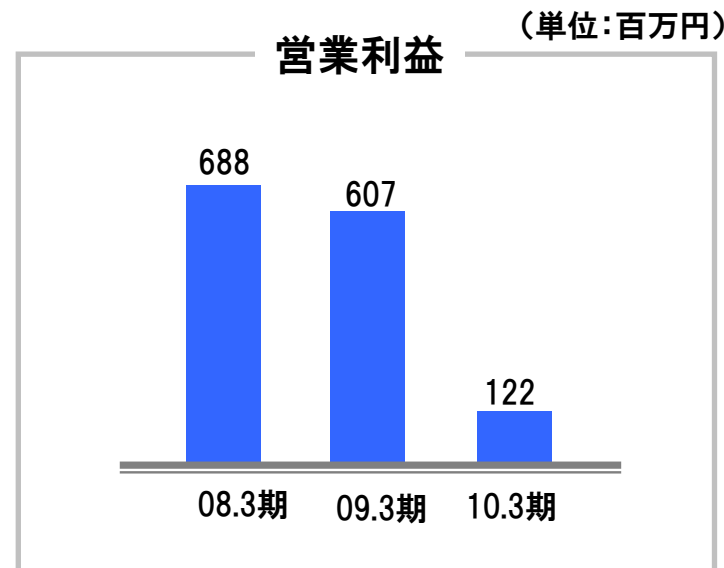
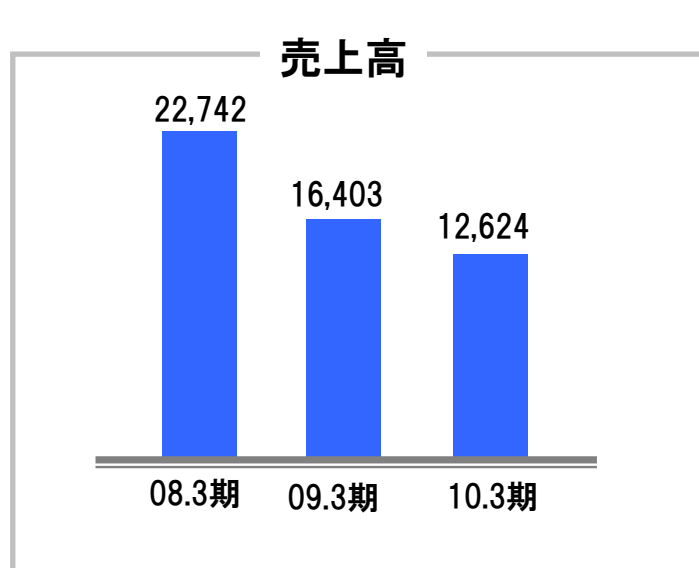
(1) 業績サマリー

(単位:百万円)

科目	09年3月期		10年3月期				主な増減要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	前年同期比		
					増減	比率 (%)	
売上高	16,403	100.0	12,624	100.0	△3,779	77.0	<ul style="list-style-type: none"> ・移動体通信 2,560百万円減 ・コンテンツ・メディア1,287百万円減
売上総利益	4,704	28.7	3,632	28.8	△1,072	77.2	
営業利益	607	3.7	122	1.0	△484	20.2	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ・メディア 404百万円減 ・Pソリューション※ 150百万円減
経常利益	545	3.3	28	0.2	△516	5.3	
当期純利益	3	0.0	25	0.2	22	662.4	<ul style="list-style-type: none"> ・特別利益 265百万円増 ・特別損失 413百万円増 ・法人税等 366百万円減

※プロダクトソリューション事業

(2)業績の推移(連結)



3. セグメント業績概要

(1) 業績概要

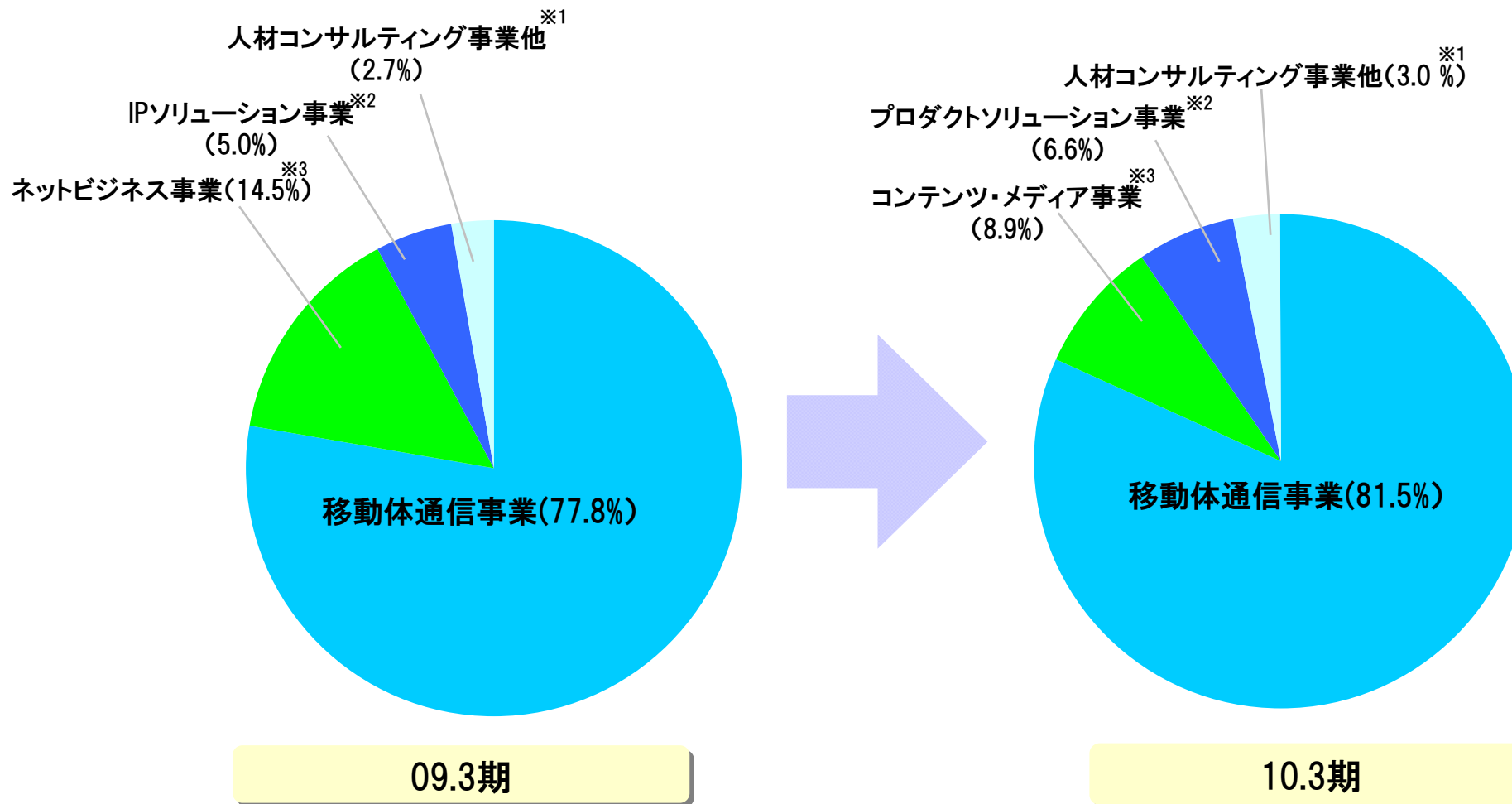
- ◆ 移動体通信事業は減収となったものの営業利益は前期水準を維持
- ◆ コンテンツ・メディア事業、プロダクトソリューション事業、IT教育事業、その他事業は営業損失

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	09.3期	10.3期	前期比(%)	09.3期	10.3期	前期比(%)
移動体通信事業	13,132	10,571	80.5	1,052	1,055	100.3
コンテンツ・メディア事業	2,441	1,153	47.3	355	△48	—
プロダクトソリューション事業	848	855	100.8	△96	△247	—
IT教育事業	69	43	62.6	△81	△78	—
人材コンサルティング事業	356	334	93.6	60	52	87.5
その他事業	26	6	25.4	△70	△46	—

(2) 売上構成

◆対前期比で移動体通信事業の比率が増加



※1 人材コンサルティング事業、IT教育事業、その他事業
※2 IPソリューション事業は、プロダクトソリューション事業に名称変更しております。
※3 ネットビジネス事業は、コンテンツ・メディア事業に名称変更しております。

(3)移動体通信事業

10.3期トピックス



販売台数減少による減収も利益率の上昇により増益

- ・販売台数は前年同期比21.4%減、売上高は前年同期比△2,560百万円減
- ・副商材の販売、ロー・コスト・オペレーションの効果や手数料体系変更の結果、営業利益は前期比2百万円増



併売店の閉鎖(2009年6月)

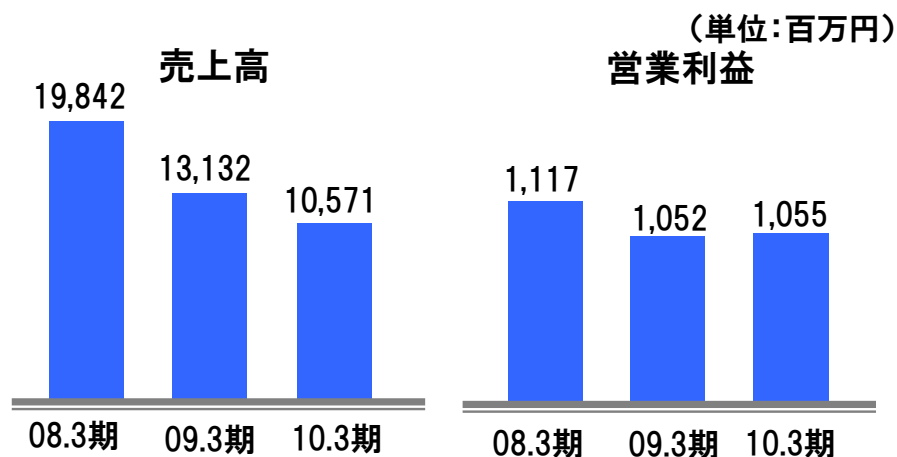
- ・「ダ・カーポ下館店」閉鎖



併売店部門の分割(2010年3月)

- ・2010年4月店舗譲受けにより併売店店舗数20→43店舗へ

売上高と営業利益の推移






移動体通信事業関連指標

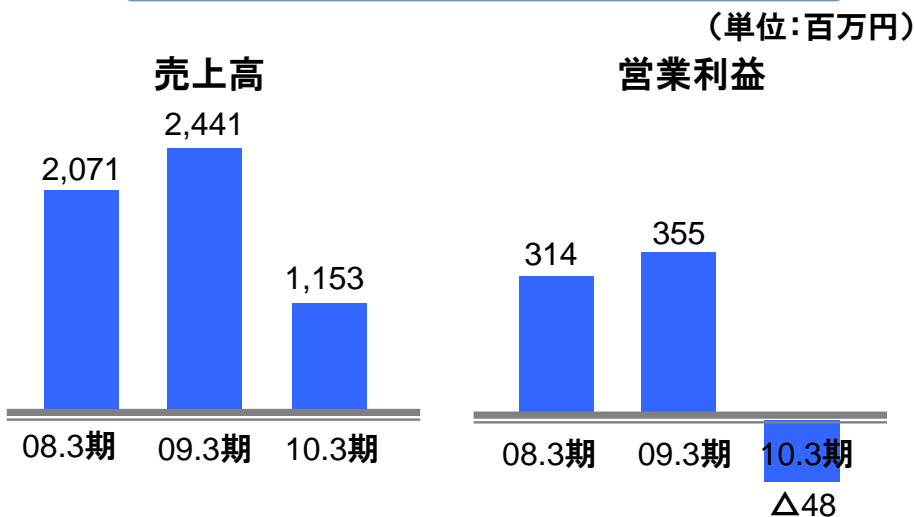
	08.3期	09.3期	10.3期	増減要因
販売台数(台)	287,725	168,418	132,318	・買換えサイクルの長期化
売上高(百万円)	19,842	13,132	10,571	
売上総利益率(%)	18.1	23.5	26.7	・継続手数料の安定化 ・合理化による販売コストの減少
営業利益率(%)	5.6	8.0	10.0	
営業利益/台(円)	3,885	6,250	7,977	

(4)コンテンツ・メディア事業

10.3期トピックス

- 
ネット広告事業縮小により減収減益
 ・売上高は前年同期比1,287百万円減、営業損失は48百万円
- 
韓国KOSDAQ市場上場(2009年4月)
 ・韓国企業との業務提携の推進
- 
(株)モバイル&ゲームスタジオを完全子会社化(2010年3月)
 ・ソーシャルアプリ及びマルチOS向けゲームコンテンツの強化

売上高と営業利益の推移



事業構成比(売上高ベース)



(単位:%)

	09.3期	10.3期
ネット広告事業	71.3	29.9
モバイルコンテンツ事業	20.9	51.2
その他事業	7.8	18.9

(5)その他の事業



①プロダクトソリューション事業 売上高 855百万円 営業利益 △247百万円

10.3期トピックス

-  増収も営業損失は拡大
・ソフトウェア開発負担を吸収しきれず、営業損失
-  連結子会社モバイル・テクニカ株式売却(2010年3月)

②IT教育事業 売上高 43百万円 営業利益 △78百万円

10.3期トピックス

-  CIW教材販売の減少により減収、営業損失
-  ネプロジャパンに吸収合併(2010年5月)
・IT教育事業は継続

③人材コンサルティング事業 売上高 334百万円 営業利益 52百万円

10.3期トピックス

-  メーカーから携帯電話販売プロモーションを受託

Ⅱ. 2011年3月期通期業績見通し及び施策

1. 連結業績見通し

11.3月期業績見通し

(単位:百万円)

科目	11.3期 上期予想	11.3期 通期予想	10.3期 実績	前期比
売上高	7,000	17,000	12,624	+4,375
営業利益	150	500	122	+377
経常利益	150	550	28	+521
当期純利益	60	150	25	+124

売上高の主な増減要因

(単位:百万円)

・併売店店舗数増加による増収(移動体通信)	+3,500
・M&GS ^{※1} 買収による増収(コンテンツ・メディア)	+900
・メディア関連事業による増収(コンテンツ・メディア)	+500
・MT ^{※2} 連結除外による減収(PS) ^{※3}	△500

営業利益の主な増減要因

・併売店店舗数増加による増益(移動体通信)	+100
・モバイル・テクニカ連結除外による損失減少(PS)	+170
・ソーシャルアプリ収益の増加(コンテンツ・メディア)	+50
・IT教育事業償却負担の減少(IT教育)	+30
・本社費の削減	+30

※1 M&GS・・・(株)モバイル&ゲームスタジオ

※2 MT・・・(株)モバイル・テクニカ

※3 PS・・・プロダクトソリューション事業

2. 施策

(1) グループ戦略

11.3月期の方針

財務体質の強化

FCF(営業CF+投資CF)の向上

- ・投資の選別
- ・投下資金回収に向けた取り組み強化

ROA(営業利益/総資産)の向上

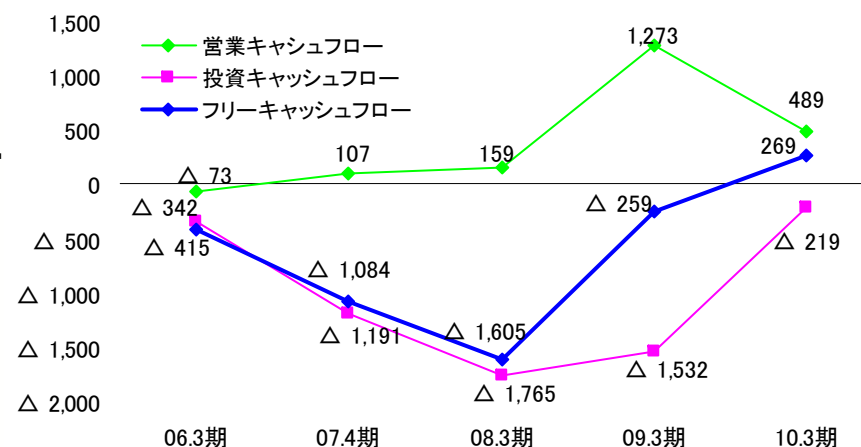
- ・資産、負債の圧縮
- ・不採算事業の建て直し及び見直し
- ・11.3期ROA7%を目指す
(10.3期は1.4%)

管理部門のコスト削減

- ・前期比5%の削減を目指す
(10.3期は590百万円)

キャッシュフローの推移

(単位:百万円)






2. 施策

(2) 移動体通信事業

11.3月期の方針

1台当たりの利益向上

-  **販売手数料収入から付加価値サービス収入へのシフト**
 - ・修理メンテナンス等の付加サービスや親和性の高い他商材の提供による収益拡大
-  **顧客満足に応える人材の育成**
 - ・継続的な研修による高い接客スキルの維持
-  **店舗網の拡大**
 - ・当社での販売台数比率が低かったKDDI、ソフトバンクモバイル端末の販売を強化

(3)コンテンツ・メディア事業

11.3月期の方針

コンテンツプラットフォーム及びメディアの収益化

コンテンツ事業



コンテンツの販路拡大

- ・既存コンテンツのマルチチャネル、マルチデバイス、マルチOS展開

ゲーム事業



受託開発から自社開発へのシフト

- ・ソーシャルアプリ及びアンドロイド向けゲームの開発

韓国事業



ネットワークの拡大

- ・2010年3月韓国ソウル支店開設、本格的に事業展開

ネプロアイティ主要コンテンツ

【占い】



【デコメ】



(4)その他の事業

11.3月期の方針

①プロダクトソリューション事業

機器販売による売り切りビジネスから、ストックビジネスへの転換



マンション向け光回線ソリューションの提案

・マンションプロバイダとして、大手ハウスメーカー様と協業した入居率向上に向けた提案

②IT教育事業

新検定試験事業の立上げ及びCIWの拡販



公益法人との共催による新IT検定事業の立上げ準備

- ・2011年3月期の新検定実施を目指す
- ・他財団との共催検討



③人材コンサルティング事業

グループ外部顧客の取込み



グループ外顧客の取込み

・展開地域：北関東、東京、神奈川



登録無料！完全成果報酬型求人サイト

補足資料

参考データ① 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	09年3月末		10年3月末		
	金額	構成比	金額	構成比	増減
資産の部					
流動資産	4,751	51.6%	4,928	56.8%	176
固定資産	4,449	48.4%	3,754	43.2%	△695
有形固定資産	459	5.0%	338	3.9%	△121
無形固定資産	1,710	18.6%	809	9.3%	△901
投資その他資産	2,279	24.8%	2,606	30.0%	326
繰延資産	—	—	—	—	—
資産合計	9,200	100.0%	8,682	100.0%	△518
負債の部					
流動負債	4,418	48.0%	3,680	42.4%	△738
固定負債	2,130	23.2%	2,219	25.6%	88
負債合計	6,549	71.2%	5,899	67.9%	△650

	09年3月末		10年3月末		
	金額	構成比	金額	構成比	増減
純資産の部					
株主資本	2,252	24.5%	2,219	25.6%	△ 32
資本金	590	6.4%	592	6.8%	2
資本剰余金	343	3.7%	345	4.0%	2
利益剰余金	1,342	14.6%	1,316	15.2%	△ 26
自己株式	△ 24	—	△ 35	—	△11
評価・換算差額等	△ 51	—	△33	—	18
少数株主持分	450	4.9%	596	6.9%	146
純資産合計	2,651	28.8%	2,782	32.1%	131
負債純資産合計	9,200	100.0%	8,682	100.0%	△ 518

参考データ② 連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	09年3月期	10年3月期	対前期増減の主な要因
営業活動によるCF	1,273	489	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前当期純利益の減少 △664 ・売上債権の増加 △261 ・たな卸資産の増加 △319 ・仕入債務の増加 307
投資活動によるCF	△1,532	△219	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産取得支出の減少 377 ・差入保証金差入支出の減少 236 ・貸付支出の減少 230 ・子会社株式売却収入の増加 354
財務活動によるCF	84	25	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入の増加 275 ・長期借入収入の減少 △100 ・長期借入金返済支出の増加 △322 ・社債発行収入の減少 △369 ・少数株主からの払込収入の増加 492
現金及び現金同等物の 期末残高	739	1,034	—

参考データ③ 月次携帯電話販売台数

(単位:台)

月	09年3月期 上期	10年3月期 上期	前期比 (%)	月	09年3月期 下期	10年3月期 下期	前期比 (%)
4月	16,549	12,039	72.7	10月	12,872	8,851	68.8
5月	13,345	9,168	68.7	11月	12,486	10,151	81.3
6月	17,271	9,939	57.5	12月	13,579	12,741	93.8
7月	15,321	10,773	70.3	1月	12,561	12,323	98.1
8月	15,336	11,416	74.4	2月	11,076	10,365	93.6
9月	12,423	9,618	77.4	3月	15,599	14,934	95.7
上期 累計	90,245	62,953	69.8	通期 累計	168,418	132,318	78.6

IR広報室 お問い合わせ窓口

TEL 03-6803-3976

FAX 03-6803-3971

Email ir@nepro.jp

URL <http://www.nepro.jp>

- ・当資料におけるセグメント別売上高、営業利益のデータは、連結仕訳以前のものになります。
- ・当資料の作成に際し、正確性を確保するため、注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・当資料における業績見通し等の将来に関する記述は、作成時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。
- ・当資料は、今後予告なしに変更されることがあります。
- ・当資料は弊社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなされますようお願い致します。